

平成28年度結婚新生活支援事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 静岡県

市町村名	御前崎市
事業名	御前崎市結婚新生活支援事業
事業の趣旨・目的	○経済的理由により結婚に不安を抱える人に対して、結婚時の住居費及び引越費用を支援することにより経済的不安を解消し、結婚の希望を叶えるとともに、その後の妊娠・出産、子育て支援等の事業に繋げていくことで、少子化対策の一層の推進が図られる。
地域の実情と課題	○平成16年には324人であった出生数が、平成26年には268人と17.3%減少している。加えて、婚姻件数も219件から183件と減少している。 ○また、親となる世代である20代～40代の人口が、平成23年の12,089人から平成28年には10,781人と減少しており、人口推計からも今後、出生数が増加に転じることは厳しい見通しである。
市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ	第2次御前崎市総合計画で「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」を将来都市像としている。 【くらし環境分野】 美しい自然を次世代へ引き継ぐ安全・安心なまち 【都市基盤分野】 市民協働による居ごちのよいまち 【健康福祉分野】 すべての人が健康で安心して暮らせる 支え合うまち 【経済産業分野】 働く場所とにぎわいがたくさんあるまち 【教育文化分野】 郷土を愛し 未来を創る 人づくり 【経営管理分野】 市民とともに経営する自律したまち の6つの分野別基本目標を定め、将来都市像の実現を目指している。 本事業については、【健康福祉分野】すべての人が健康で安心して暮らせる 支え合うまちに位置づけられる。
重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	御前崎市においては、所得340万円未満の新婚世帯を10件と見込んでいる。より多くの新婚世帯に対して結婚に伴う経済的負担の軽減ができるよう、ホームページ、広報紙への掲載における広報活動や不動産事業者、引越事業者への周知活動に努めることにより、支給見込世帯数（10件）の80%に対して補助金を支給することを目標とする。 <参考指標> 第2次御前崎市総合計画「事務事業成果指標」より ・婚姻率：5.3（平成26年）→5.8（平成31年） 御前崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績指標」より ・出生率：1.72（平成26年）→1.76（平成31年）
実施期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
所要見込額	1,800 千円
事業内容	1 住宅取得費用又は住宅賃借費用に係る支援 御前崎市結婚新生活支援事業 所要見込額 1,800千円 新規に婚姻した世帯（世帯所得が340万円未満の世帯に限る。）の婚姻に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用に対する支援を行う。 積算根拠（積算内訳：別紙） 24万円（補助上限額）×3/4（補助率）×10件（別紙積算表のとおり）＝1,800千円 2 引越費用に係る支援 御前崎市結婚新生活支援事業 所要見込額 1,800千円（再掲） 新規に婚姻した世帯（世帯所得が340万円未満の世帯に限る。）の婚姻に伴う引越費用に対する支援を行う。
その他必要事項	・市の追加補助により補助上限額を25万円に引き上げ